

《この事業是那覇市地域福祉基金を活用しています！》

個性（障がい）を抱えた方々と、ご家族皆さんでの・・・

ドルフィンセラピー 受講ツアー

参加ご家族 募集！ (1泊2日)



ドルフィンセラピー（DAT）とは・・・

イルカ介在療法（Dolphin Assisted Therapy: ドルフィン・アシステッド・セラピー）のことを言い、ドルフィンセラピーやイルカセラピーとも呼ばれます。

健康科学財団（以下、もとぶ元気村）では、頭文字をとって DAT（ディーエーティー）と呼び、動物介在療法のひとつとして実施しています。

DAT では疾患の治療を目的とするのではなく、人とイルカと自然の海との相互作用を利活用して人間の健康や成長・QOL（生活の質）の向上を目指すことを目的としています。約 30 年前にアメリカの児童心理学者が浮力をもつ水と知能の高いイルカを結びつけたことから始まります。その後、諸外国の研究者やセラピストによって自閉症などの発達障害、ベトナム戦争帰還兵の心的外傷後症候群（PTSD）、また学習障害児におけるリハビリテーションを対象に、実施されてきました。日本においては 1996 年に初めて旧厚生省の研究班として昭和大学医学部小児科と我々が DAT の研究に着手し、それ以降旧国立小児病院神経科と共同で発達障害やコミュニケーション障害を対象に取り組んできました。2001 年からは DAT の常設を開始し、現在は年間を通して実施しています。また近年ではイルカと一緒に泳ぐことが、軽度のうつ病の緩和に役立つ可能性があることが報告され、もとぶ元気村でも 2006 年に名桜大学人間健康学部と共に成人のメンタルヘルス改善の研究を行ないました。

（もとぶ元気村 様 ホームページより抜粋）

個性（障がい）を抱えた方々へ、自立へ繋がる効果のある「ドルフィンセラピー」の

受講料（104,000円 *2時間15分×3）が、那覇市地域福祉基金の助成事業により

5組（基本4名×5家族）の皆さんが、無料で受講が出来ます！！

*但し、受講料以外にかかる当団体入会金等ツアー諸費用は、ご利用ご家族のご負担となります。

また、セラピーツアーは1泊2日となります。詳細は裏面をご覧ください！

（那覇市地域福祉基金・助成団体） 非営利型 一般社団法人 **ちいのひろば**

ちいのひろば で **検索** 下さい！

公式ホームページ

<http://chiinohiroba.com>

一般社団法人 **ちいのひろば** とは、個性（障がい）を抱えた方々の自立に向けたサポートを行なう非営利型の社団法人です。社名の「**ちいのひろば**」の意味は、我が家の個性（障がい）を抱えた愛する娘（**ちひろ**・愛称**ちい**）が、楽しく生きがいを持って活動する場所（**ひろば**）との造語です！

ドルフィンセラピー 受講ツアー！ 詳細予定

- 日程予定 ■ ①10月 5日～ 6日 ②10月26日～27日 ③11月 2日～ 3日
④11月 9日～10日 ⑤11月30日～12月 1日 以上、土日の1泊2日
*台風等により、中止の場合は平成26年2月、3月上旬で予備日を設けております。
- 受講場所 ■ 本部町のもとぶ元気村（美ら海水族館の手前）
*セラピー受講時間 初日は 午後2時45分～午後5時（終了後は自由時間・オプションツアー可能）
2日目は 午前7時45分～午前10時 と 午後2時45分～午後5時 以上3クールです。
- 宿泊場所 ■ ホテル マハイナウェルネスリゾート オキナワ（基本・・・1泊朝食付）
料金は1部屋のご利用人数により変わります。小学生は少し割安になります。
【特典】塩泉岩風呂大浴場、室内・屋外プール、海洋博公園シャトルバスが無料で利用出来ます。
*もとぶ元気村より 車で約2分です。ご希望により夕食付（バイキング）プランも可能です。
- 集合場所 ■ もとぶ元気村 ウェルネスセンター受付デスク（初日の午後2時集合）
*ご希望により、福祉介護タクシーにてご自宅からの送迎も可能です（別途予約要・有料）
- 必要費用 ■ 当団体入会金 3,000円 とサポート料が必要となります。
*サポート料金には事務諸費用、2日間の保険料（賠償責任保険・障害保険）とセラピー受講時の写真撮影サポートも含まれています。（ご利用者様のビデオでの撮影も承ります）
- 概算費用 ■ ドルフィンセラピー受講料0円（那覇市地域福祉基金にて負担） * 通常 104,000円
(4名ご家族の場合) 入会金 + サポート料 + 宿泊料（朝食付・税サービス料込）にて・・・
合計 38,000円のご負担にて、ご利用が可能です！ *上記ツアー日程の場合
- 募集組数 ■ 基本 4名(5名限度)ご家族で 5組(予定)の受講を募集致します。
受講詳細をご理解戴いた、先着順にて受講のご家族を決定し、後日詳細をお打合せ致します。

《当団体(代表理事)の想い》

障がいは、その方が持って生まれた個性です・・・と10数年前にスペシャルオリンピックス日本(注)の創始者細川佳代子さん(細川護熙元首相夫人)から語りかけられて、自分の夢はスタートしました！(注)知的発達障がいを抱えた方々の国際的スポーツ組織で、本部は米国ワシントンDC
今年24歳になる我が家の個性を抱えた娘も自分も、このスペシャルオリンピックスとの出会いを通じて前向きにコツコツ努力すれば、必ず道は開けることを学びました。娘はアスリートとして、自分はコーチ(ボランティア)として今も活動を続けています。
そして世の中には、障がい者と言うくくりが何故かありますが、その表現は適切ではないと言う事をこのスペシャルオリンピックスの活動を通じて実感致しました。身体障がい、知的障がい、精神障がい等の表現等がありますが、これはがい(害)ではなく、その方々の個人の個性なんです。
そのような個性を抱えた方々やご家族が安心して生きていける環境作り(自立支援・就労支援等)を実現したく、当法人はスタートしました！
自分の夢の最終目標は、個性を抱えた方々の親御さんが安心して、天国へ旅立てられる環境作りです。今の日本の環境では、障がいをお持ちの方々が将来ひとりでも安心して暮らしていける住宅(施設)は残念ながらほとんどありません。
ないのであれば、自分で作るしかない・・・それを実現することが当法人の最終目標です！
我が家の個性を抱えた娘も、我々親が天国に旅立つと、正直ひとりでは暮らしていけないのが実情です。自分が元気なうちに、そんな淋しい辛い環境を打開するために当法人は1歩1歩ずつですが、夢の実現を目指して日々活動してまいります。
まずは、癒しと不思議なパワーをもらえる島、この沖縄の地で前向きに生きていける気持ちになるようにイルカセラピーを利用した自立支援や、沖縄が持っている癒しの環境と素晴らしい自然等を利用した心の支援(ご家族全員が沖縄を楽しめるサポート)そして将来は、宿泊支援や菜園等を利用した就労支援等を計画しております。
そんな想いばかりが先行して立ち上げた事業ですが、日々関わらせて戴いている個性を抱えた方々の純粋無垢で裏表のない素直な心に触れていると、諦めずに努力すれば夢は必ず叶うと信じています。 全ての人との出会いに感謝の気持ちを忘れずに歩んでいきます。 「感謝」

(那覇市地域福祉基金・助成団体) 非営利型 一般社団法人 **ちいのひろば** 代表理事 小田原 裕一

■沖縄オフィス/那覇市田原 1-11-5 コーポサンライズ 202 ■北九州オフィス/福岡県北九州市戸畑区一枝 4-2-17

■お問合せ先 098-996-2527 または(docomo)090-8418-5413 (SoftBank)090-9472-5846

■メール info@chiinohiroba.com または stars.yo.5846@docomo.ne.jp 担当・小田原

■受付時間(平日・土日祝) 午前10時～午後6時 *まずはお電話にて、お気軽にお問合せ下さい！